

～令和元年度～

青少年のネット利用実態調査結果

令和2年3月

大分県生活環境部私学振興・青少年課

大分県教育庁学校安全・安心支援課

目 次

○ 令和元年度「青少年のネット利用実態調査」結果について	P 1
○ 別紙		
1 青少年のインターネット利用機器・利用率	P 4
2 スマートフォンの利用について	P 5
3 青少年のインターネット利用内容	P 6
4 青少年のインターネット利用時間	P 8
5 青少年のインターネット利用による生活の変化	P 10
6 青少年のインターネット利用時のトラブルと相談	P 12
7 フィルタリングの利用状況等	P 18
8 家庭でのルール	P 19

令和元年度「青少年のネット利用実態調査」結果について

1. 調査目的

近年、青少年の周囲にも普遍的にインターネットが普及し利便性が高まる反面、インターネットに係るトラブルや事件に巻き込まれる問題が発生しており、ネット依存や生活習慣への影響なども危惧されている。

これらを未然に防止し、かつ青少年の情報活用能力を高めるためには、インターネット利用状況や活用方法、トラブル事例などに加え、保護者の認知状況など実態を把握したうえで今後の施策に反映させることが重要であるため、子どもの利用実態や保護者の意識等を調査する。

2. 調査対象

調査は、県内の小学校、中学校、高等学校の児童生徒 1,500 人とその保護者の計 3,000 人を対象に行った。

対象となる学校は、地域に偏りが無いよう抽出した。今年度の調査票の配布数と回収率は表 1 のとおり。

(表 1 調査票の配布数と回収率)

		小学2年	回収率	小学5年	回収率	小学生	回収率	中学2年	回収率	高校1年	回収率	総数	回収率
児童生徒	配布数	239人	95.8%	256人	95.7%	495人	95.8%	541人	91.9%	588人	95.0%	1,624人	94.4%
	回答数	229人		245人		474人		497人		562人			
保護者	配布数					495人	83.2%	541人	64.5%	588人	64.5%	1,624人	78.0%
	回答数					412人		349人		507人		1,267人	

3. 調査方法

調査票（紙面）による調査を行った。調査内容は対象者に合わせて、質問項目や内容、表現を調整して調査票を作成した（小学生・中高校生・保護者の3種類作成）。

4. 調査期間

令和元年 10 月

5. 調査内容

調査は主に大きく分けて以下のような項目で行った。

- (1) インターネットを利用する機器、内容、環境
- (2) インターネット利用による生活の変化
- (3) インターネット利用時のトラブル等と相談
- (4) フィルタリングの利用状況と家庭のルール
- (5) 保護者自身のインターネット利用に関すること

6. 調査結果の概要（調査結果の数値は「別紙」のとおり）

(1) 青少年のインターネット利用機器・利用率

- 青少年のインターネット利用率が増えており、全体で9割以上の子どもたちが利用している。
- 利用機器は、スマートフォン、携帯ゲーム機、タブレット端末が上位である。
- 保護者と子ども自身の回答を比較すると、個々の機器では、保護者の把握以上に子どもたちがインターネットを利用している。

特に、携帯ゲーム機での差が大きい。平成 30 年度より差が広がり、令和元年度は 13.3 ポイント差があった。

(2) 青少年のスマートフォンの利用について

- 年齢があがるにつれ、自分専用のスマートフォンを利用している。
- スマートフォンの利用開始時期は、小学生から利用している中学生が 49.7%、中学生から利用し

ている高校生が 44.5%であった。

(3) 青少年のインターネット利用内容

- 青少年のインターネット利用内容は、小学生・中学生ともに、動画視聴、ゲーム、情報検索が上位であり、中学生では、SNSの利用も多い。高校生では、SNS、動画視聴、情報検索が上位となっている。
- 利用しているソーシャルメディアは、中学生はYouTube、LINE、TicTokの順番に多く、高校生はLINEが96.6%と圧倒的に多く、YouTube、Instagramと続く。
- スマホやネットを利用する理由は、中学生・高校生ともに概ね「分からないことを調べる、情報収集」、「家族や友達との連絡手段」、「家族や友達とのコミュニケーションを楽しむ」、「趣味を楽しむ」が上位であり、「暇つぶし」で利用している生徒が5割以上いた。

(4) 青少年のインターネット利用時間

- 青少年の平日のインターネット利用時間は、1時間～2時間未満が最も多い。
- 平日2時間以上のネット利用は、小学生20.5%、中学生45.1%、高校生52.6%であった。(子ども回答)
- 4時間以上のネット利用は、小学生で5.2%、中学生14.0%、高校生14.0%であった。(子ども回答)
- 保護者が把握している利用時間よりも子どもの利用時間が全体的に多く、2時間以上の利用では、小学生で9.3ポイント、中学生で16.5ポイント、高校生で10.5ポイントの差がある。

(5) 青少年のインターネット利用による生活の変化

- 子どもはインターネットにより「友人関係が良好になった」と良い(プラス)傾向を示す回答が多いが、「使いすぎ・依存の傾向がある」と悪い(マイナス)傾向を示す回答も多い。
- 保護者は全体的には「使いすぎ・依存の傾向がある」、「睡眠不足」等と悪い(マイナス)傾向を示す回答が多い。
- また、「使いすぎ・依存の傾向がある」では、中学生が10.3ポイント、高校生が10.6ポイントそれぞれ保護者の方が高い。

(6) 青少年のインターネット利用時のトラブルと相談

- 子どもの回答では、「知らない人からメッセージが来た 等」、「悪口や嫌がらせのメッセージを送られた 等」が多く、中学生・高校生では、「SNSなどで嫌な思いをした」が多い。
 - ネット利用時の相談先については、家族、友人が上位であり、誰にも相談しなかった子どもが全体で13.4%おり、小学生では33.7%いた。
 - 相談しなかった理由は、回答した高校生の全員が「自己解決」と回答している。
 - 「ネットで知り合った会ったことがない人とメッセージやメール等のやりとりした」は、中学生33.5%、高校生49.8%であった。(子ども回答)
 - 「ネットで知り合った人と実際に会った」では、「同性に会った」が中学生4.1%(20人)、高校生7.7%(43人)、「異性に会った」が中学生1.7%(8人)、高校生4.8%(27人)であった。(子ども回答)
 - 「会ったことはないが、会いたいと思った」は、中学生10.1%(49人)、高校生7.5%(42人)であった。(子ども回答)
 - 会ったことがない人とやりとりすることについては、「会ったことがない人と実際に会うのは危険があると思う」が、中学生36.2%、高校生26.8%であり、「会ったことがない人とやり取りして、いい人だと思えば会うことは危険ではないと思う」が、中学生10.6%、高校生11.4%であった。(子ども回答)
 - 「これまでに自分の裸や下着姿の写真を他人に送ったことがあるか」との問いに、中学生2名、高校生6名が「ある」と回答している。(子ども回答)
- また、保護者の回答によると、自分の裸や下着姿の写真を他人に送ったことがある小学生がいる。
- 「写真を要求されたことはあるが送っていない」が、中学生14名、高校生21名いた。(子ども回答)

(7) フィルタリングの利用状況等

- フィルタリング利用状況は、全体で48.3%であり、平成30年度調査から3.3ポイント増加している。

- 使用するフィルタリングは、携帯電話事業者が提供するフィルタリングが一番多い。
 - 保護者の子どもに対するネット利用に関する取組としては、「家庭でルールを設ける」64.2%で一番多く、続いて、「子どもの使い方に関心を持つ」が50.2%、「子どもの使い方を明細（金額・時間）や閲覧履歴で把握」が41.7%であった。
- (8) 家庭でのルール
- 家庭でのルールについては、保護者は79.0%が「ルールあり」と回答しているが、子どもは「ルールあり」が65.2%にとどまり、保護者と子どもの「ルールあり」の差は13.8ポイントある。
 - ルールの内容は「利用する時間」が保護者・子どもともに多い。
 - ルールが守られているかについては、子どもの52.3%、保護者の49.0%が「守られている」と回答。
 - 保護者の「ルールを決めていない」理由としては、「子どもに任せておいて大丈夫」が54.6%と半数以上を占める。

～参考～

☆ 青少年の健全な育成に関する条例（昭和41年大分県条例第40号）【抜粋】

（青少年のインターネット接続機器利用に係る保護者等の責務）

第22条 保護者は、青少年有害情報フィルタリングソフトウェア又は青少年有害情報フィルタリングサービスの利用により、インターネットと接続する機能を有する機器を適切に管理し、青少年が当該機器を使用して青少年有害情報を閲覧し、又は視聴することがないように努めるとともに、青少年がインターネットを利用して違法な行為をし、又は自己若しくは他人に対し有害な行為をすることを防ぐため、青少年のインターネットの利用を適切に管理するように努めなければならない。

- 2 保護者は、家庭、地域その他の場において、インターネットの利用に関する青少年の健全な判断能力の育成を図るため、自らもインターネットの利用に伴う危険性及び過度の利用による弊害についての理解並びにこれらの除去に必要な知識の習得に努めるとともに、これらを踏まえて青少年とともにインターネットの利用に当たり遵守すべき事項を定めるなど適切な利用の確保に努めるものとする。

（児童ポルノ等の提供を求める行為の禁止）

第37条の2 何人も、青少年に対し、次に掲げる行為を行ってはならない。

- 1 青少年に拒まれたにもかかわらず、当該青少年に係る児童ポルノ等（児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律（平成11年法律第52号）第2条第3項に規定する児童ポルノ又は同法第7条第2項に規定する電磁的記録その他の記録をいう。次号において同じ。）の提供を行うように求めること。
- 2 青少年を威迫し、欺き、若しくは困惑させ、又は青少年に対し対償を供与し、若しくはその供与の約束をする方法により、当該青少年に係る児童ポルノ等の提供を行うように求めること。

令和元年度「青少年のネット利用実態調査」結果

1 青少年のインターネット利用機器・利用率

- 青少年のインターネット利用率が増えており、全体で9割以上の子どもたちが利用している。
 ○ 利用機器は、スマートフォン、携帯ゲーム機、タブレット端末が上位である。
 ○ 保護者と子ども自身の回答を比較すると、個々の機器では、保護者の把握以上に子どもたちがインターネットを利用している。
 特に、携帯ゲーム機での差が大きい。平成30年度より差が広がり、令和元年度は13.3ポイント差があった。

① 子ども回答

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校			高校			全体		
		令和元 年度 n=474	30年度 n=1655	29年度 n=1584	令和元 年度 n=497	30年度 n=1517	29年度 n=1552	令和元 年度 n=562	30年度 n=1688	29年度 n=1669	令和元 年度 n=1533	30年度 n=4860	29年度 n=4805
1	スマートフォン	45.8	44.0	41.7	68.2	56.0	57.3	97.0	93.4	96.2	71.8	64.9	65.7
2	携帯電話	17.1	16.7	18.4	10.5	9.3	10.8	9.8	9.8	9.4	12.3	12.0	12.8
3	パソコン	22.6	26.0	27.1	32.2	33.6	36.5	29.4	36.9	37.6	28.2	32.2	33.7
4	携帯ゲーム機	54.2	49.7	49.6	53.1	52.8	50.4	39.9	33.2	32.4	48.6	45.0	44.1
5	タブレット端末	43.2	42.1	39.6	44.3	29.4	43.3	28.5	29.4	26.4	38.2	38.6	36.4
6	携帯音楽プレイヤー	5.9	8.9	7.5	13.5	17.3	21.3	10.0	14.7	18.8	9.8	13.5	15.9
7	インターネット利用機器はない	6.3	6.9	8.8	1.2	2.4	2.6	0.4	0.5	0.2	2.5	3.3	3.9
8	わからない	10.1	14.5	15.8	0.2	2.7	1.2	0.4	0.8	0.1	3.3	6.1	3.3
(再掲)	インターネット接続機器あり (利用率)	83.6	78.6	75.4	98.6	94.9	96.2	99.2	98.7	99.7	94.2	90.6	90.4

② 保護者回答

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校			高校			全体		
		令和元 年度 n=411	30年度 n=1430	29年度 n=1297	令和元 年度 n=349	30年度 n=1324	29年度 n=1284	令和元 年度 n=507	30年度 n=1301	29年度 n=1335	令和元 年度 n=1267	30年度 n=4055	29年度 n=3916
1	スマートフォン	36.7	38.0	38.5	57.9	48.2	45.5	95.1	90.5	92.5	65.9	58.2	59.2
2	携帯電話	4.4	5.0	3.8	7.7	5.3	6.6	8.9	6.4	7.9	7.1	5.5	6.1
3	パソコン	12.4	16.3	17.0	24.6	22.9	29.1	22.7	31.7	30.3	19.9	23.4	25.5
4	携帯ゲーム機	38.4	35.0	31.4	39.8	35.6	31.2	29.6	21.3	15.4	35.3	30.8	26.0
5	タブレット端末	46.7	43.0	40.6	42.4	43.5	40.7	24.1	26.5	22.9	36.5	37.9	34.7
6	携帯音楽プレイヤー	2.2	2.1	3.0	7.4	11.6	14.0	7.7	10.9	12.2	5.8	8.0	9.7
7	インターネット利用機器はない	13.6	15.1	15.5	2.9	4.6	5.0	0.6	0.6	1.0	5.4	7.0	7.2
8	わからない	0.2	1.1	0.4	0.3	0.7	0.5	0.2	0.8	0.4	0.2	0.9	0.4
(再掲)	インターネット接続機器あり (利用率)	86.2	83.8	84.1	96.8	94.7	94.5	99.2	98.6	98.6	94.4	92.1	92.4

2 青少年のスマートフォンの利用について

※本年分から掲載

- 年齢があがるにつれ、自分専用のスマートフォンを利用している。
- スマートフォンの利用開始時期は、小学生から利用している中学生が49.7%、中学生から利用している高校生が44.5%であった。

① スマートフォンの利用について(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=222	小5 n=242	小(計) n=464			
1	自分専用のものを利用	11.3	19.8	15.7	58.0	97.5	59.7
2	家族のものを利用	53.6	47.5	50.4	20.1	0.7	22.2
3	利用していない	27.5	29.8	28.7	18.7	1.4	15.3
4	わからない	7.7	2.9	6.7	0.8	0.4	2.4

② スマートフォンの利用開始時期について(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校
		小2	小5	小(計)		
					n=390	n=551
1	小学生より前				1.0	0.5
2	小学生				49.7	10.3
3	中学生				49.2	44.5
4	高校生					44.6

3 青少年のインターネット利用内容

- 青少年のインターネット利用内容は、小学生・中学生ともに、動画視聴、ゲーム、情報検索が上位であり、中学生では、SNSの利用も多い。高校生では、SNS、動画視聴、情報検索が上位となっている。
- 利用しているソーシャルメディアは、中学生はYouTube、LINE、Tic Tokの順番に多く、高校生はLINEが96.6%と圧倒的に多く、YouTube、Instagramと続く。
- スマホやネットを利用する理由は、中学生・高校生ともに概ね「分からないことを調べる、情報収集」、「家族や友達との連絡手段」、「家族や友達とのコミュニケーションを楽しむ」、「趣味を楽しむ」が上位であり、暇つぶしで利用している生徒が5割以上いた。

① 利用するサービス(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=224	小5 n=243	小(計) n=467			
1	SNS	18.8	30.9	25.1	68.6	92.5	64.0
2	動画視聴	65.6	74.5	70.2	89.3	86.8	82.5
3	音楽視聴	29.5	37.4	33.6	56.6	69.4	54.2
4	ゲーム	52.7	72.4	63.0	69.3	67.8	66.8
5	情報検索	22.3	56.4	40.0	70.3	71.6	61.4
6	ニュース	13.8	29.6	22.1	17.4	24.3	21.4
7	地図・ナビゲーション	13.4	19.8	16.7	22.5	34.7	25.2
8	電子書籍(読書)	11.2	13.2	12.2	22.7	27.7	21.3
9	ショッピング・オークション	10.3	8.2	9.2	11.9	15.7	12.5
10	お小遣いサイト				0.8	1.3	1.1
11	勉強のページやアプリ	14.3	22.6	18.6	8.4	13.2	13.3
12	動画をアップする	4.0	1.6	2.8	15.6	26.7	15.7
13	オンラインゲームで知らない人と対戦する				28.5	26.7	27.5
14	利用していない	14.3	7.0	10.5	3.3	0.7	4.6

② 利用しているソーシャルメディアの種類(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=486	高校 n=560	全体 n=1046
		小2	小5	小(計)			
1	LINE				74.7	96.6	86.4
2	Facebook				4.9	7.1	6.1
3	Twitter				29.0	50.0	40.2
4	Instagram				37.7	70.9	55.4
5	SNOW				38.7	52.3	46.0
6	Google+				22.0	22.1	22.1
7	YouTube				78.6	84.3	81.6
8	ツイキャス				9.1	7.9	8.4
9	MixChannel				7.8	8.6	8.2
10	ニコニコ動画・生放送				13.2	9.5	11.2
11	TicTok				40.9	44.3	42.7
12	Zenly				5.3	18.2	12.2
13	利用していない				8.4	0.7	4.3

③スマホ、ネットやアプリ等を利用する理由 (子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=491	高校 n=559	全体 n=1050
		小2	小5	小(計)			
1	分からないことを調べる、情報収集				76.0	83.4	79.9
2	家族や友達との連絡手段				70.9	89.1	80.6
3	家族や友達とのコミュニケーションを楽しむ				41.5	66.9	55.0
4	自分の活動を多くの人に知ってもらおう				2.6	5.4	4.1
5	趣味を楽しむ				53.2	62.8	58.3
6	スケジュールを調整する				4.1	7.9	6.1
7	みんながやっているから				11.0	8.2	9.5
8	暇つぶし				55.8	54.2	55.0
9	お小遣いを稼ぐため				0.8	1.8	1.3
10	利用していない				2.9	0.5	1.6
11	その他				0.2	0.4	0.3

4 青少年のインターネット利用時間

- 青少年の平日のインターネット利用時間は、1時間～2時間未満が最も多い。
- 平日2時間以上のネット利用は、小学生20.5%、中学生45.1%、高校生52.6%であった。(子ども回答)
- 4時間以上のネット利用は、小学生で5.2%、中学生14.0%、高校生14.0%であった。(子ども回答)
- 保護者が把握している利用時間よりも子どもの利用時間が全体的に多く、2時間以上の利用では、小学生で9.3ポイント、中学生で16.5ポイント、高校生で10.5ポイントの差がある。

① 平日の利用時間(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=219	小5 n=239	小(計) n=458			
					n=493	n=557	n=1508
1	使わない	29.7	11.3	20.1	4.3	1.4	8.0
2	30分未満	27.4	11.3	19.0	6.3	2.0	8.6
3	30分～1時間未満	18.3	17.6	17.9	15.6	10.1	14.3
4	1時間～2時間未満	13.2	31.0	22.5	28.8	33.9	28.8
5	2時間～3時間未満	3.2	16.7	10.3	20.1	24.8	18.8
6	3時間～4時間未満	4.1	5.9	5.0	11.0	13.8	10.2
7	4時間以上	4.1	6.3	5.2	14.0	14.0	11.3
(再掲)	2時間以上利用	11.4	28.9	20.5	45.1	52.6	40.3

【参考】平成30年度調査分 平日の利用時間(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=780	小5 n=875	小(計) n=1655			
					n=1517	n=1688	n=4860
1	使わない	33.6	11.5	21.9	5.8	1.2	9.7
2	30分未満	21.9	18.9	20.3	9.2	5.3	11.6
3	30分～1時間未満	17.9	23.3	20.8	17.2	18.0	18.7
4	1時間～2時間未満	11.4	22.6	17.3	27.9	31.0	25.4
5	2時間～3時間未満	5.3	9.3	7.4	20.4	20.3	15.9
6	3時間～4時間未満	1.7	6.3	4.1	8.9	11.4	8.1
7	4時間以上	4.6	7.1	5.9	10.0	12.5	9.5
8	無回答	3.6	1.0	2.2	0.6	0.3	1.0
(再掲)	2時間以上利用	11.5	22.6	17.4	39.4	44.2	33.6

② 平日の利用時間(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校	中学校	高校	全体
		n=408	n=351	n=502	n=1261
1	使わない	22.8	5.7	1.2	9.4
2	30分未満	20.3	15.7	3.8	12.5
3	30分～1時間未満	25.5	19.9	15.1	19.8
4	1時間～2時間未満	20.1	30.2	37.8	30.0
5	2時間～3時間未満	8.8	16.0	21.1	15.7
6	3時間～4時間未満	1.5	6.3	11.6	6.8
7	4時間以上	0.2	4.0	5.6	3.4
8	わからない	0.7	2.3	3.8	2.4
(再掲)	2時間以上利用	11.2	28.6	42.1	28.3

5 青少年のインターネット利用による生活の変化

- 子どもはインターネットにより「友人関係が良好になった」と良い（プラス）傾向を示す回答が多いが、「使いすぎ・依存の傾向がある」と悪い（マイナス）傾向を示す回答も多い。
- 保護者は全体的には「使いすぎ・依存の傾向がある」、「睡眠不足」等と悪い（マイナス）傾向を示す回答が多い。
- また、「使いすぎ・依存の傾向がある」では、中学生が10.3ポイント、高校生が10.6ポイントそれぞれ保護者の方が高い。

① 子ども回答

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校 n=489	高校 n=558	全体 n=1047
		小2	小5	小(計)			
1	家族のコミュニケーションが増えた				15.5	12.9	14.1
2	家族のコミュニケーションが減った				8.4	11.1	9.8
3	成績が上がった				4.7	4.1	4.4
4	成績が下がった				22.1	22.9	22.5
5	睡眠不足になった				20.2	24.6	22.5
6	目が悪くなった				20.2	24.9	22.7
7	本を読まなくなった				13.1	14.0	13.6
8	テレビを見なくなった				16.8	37.8	28.0
9	友人関係が良好になった				22.7	26.3	24.6
10	友人関係を気にするようになった				11.5	11.6	11.6
11	友達が減った				0.6	0.9	0.8
12	友達とのやりとりで不安な気持ち、嫌な気持ちになるときがある				6.7	9.5	8.2
13	勉強に集中できない				15.5	18.5	17.1
14	使いすぎ・依存の傾向がある				19.6	32.1	26.3
15	特に変わりはない				26.4	16.3	21.0
16	わからない				9.8	6.5	8.0

② 保護者回答

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校	中学校	高校	全体
		n=406	n=348	n=504	n=1258
1	家族のコミュニケーションが増えた	6.2	10.6	10.7	9.2
2	家族のコミュニケーションが減った	6.9	14.1	26.6	16.8
3	成績が向上している	1.0	2.6	2.0	1.8
4	成績が低下している	3.7	19.5	27.4	17.6
5	睡眠不足になった	5.9	18.4	31.0	19.4
6	目が悪くなった	6.4	17.5	24.2	16.6
7	本を読まなくなった	11.3	15.8	14.7	13.9
8	テレビを見なくなった	14.5	19.8	32.3	23.1
9	友人関係が良好になった	4.7	10.3	13.1	9.6
10	友人関係を気にするようになった	0.5	4.9	6.0	3.9
11	友達が減った	0.2	0.6	0.8	0.6
12	友達とのやりとりで不安な気持ち、嫌な気持ちになるときがある	2.2	4.9	6.2	4.5
13	勉強に集中できない	8.9	14.1	19.6	14.6
14	使いすぎ・依存の傾向がある	20.2	29.9	42.7	31.9
15	特に変わりはない	33.5	25.3	13.7	23.3
16	分からない	1.7	2.0	1.4	1.7

6 青少年のインターネット利用時のトラブルと相談

○ 子どもの回答では、「知らない人からメッセージが来た 等」、「悪口や嫌がらせのメッセージを送られた 等」が多く、中学生・高校生では、「SNSなどで嫌な思いをした」が多い。

① ネット利用時の問題やトラブル(子ども回答)

単位(%)

番号	内容 (複数回答)	小学校			中学校 n=484	高校 n=553	全体 中高n=1037/ 小中高n=1494
		小2 n=217	小5 n=240	小(計) n=457			
1	悪口や嫌がらせのメッセージ送られた、書き込みされた、無視や仲間外れ	4.1	2.1	3.1	8.3	8.1	6.6
2	悪口や嫌がらせのメッセージを送った、書き込みした、無視や仲間外れした	0.0	1.3	0.7	2.9	2.5	2.1
3	SNSなどやりとりで嫌な思いをした	1.8	0.0	0.9	7.0	11.4	6.8
4	掲示板等で、自分や他人の情報(名前や写真、メールアドレス、IDなど)を書き込んだ				2.1	1.4	1.7
5	怪しいサイトやいやらしいサイトを見た				4.1	5.6	4.9
6	ゲームやアプリでお金を使いすぎた	3.7	2.5	3.1	3.3	4.2	3.5
7	プライバシーを侵害、差別的な内容が掲載されているサイトにアクセスした				0.4	0.5	0.5
8	知らない人やお店等からメッセージが来たり、迷惑メールが届いた	4.1	1.7	2.8	11.0	19.2	11.5
9	ワンクリック詐欺の被害(Webを見ていて金額を請求された等)				1.7	2.0	1.8
10	プライバシーの侵害(個人情報、隠しておきたいことを勝手に公開された等)				2.7	2.7	2.7
11	なりすましの被害に遭った(勝手に自分のIDが使われた等)				1.2	1.3	1.3
12	いじめや暴力行為、裸の画像や動画を撮影、送信、アップされた				0.6	0.0	0.3
13	コンピュータウイルスなどの被害にあった	0.9	0.0	0.4	3.1	2.9	2.2
14	トラブルの経験はない	49.8	69.2	60.0	62.6	55.3	59.1
15	わからない	14.7	10.4	12.5	8.7	9.8	10.2

② ネット利用時の問題やトラブル(保護者回答)

単位(%)

番号	内容 (複数回答)	小学校	中学校	高校	全体
		n=395	n=344	n=487	n=1226
1	悪口や嫌がらせのメッセージ送られた、書き込みされた、無視や仲間外れ	0.3	3.8	1.8	1.9
2	悪口や嫌がらせのメッセージを送った、書き込みした、無視や仲間外れした	0.0	4.9	7.0	4.2
3	SNSなどやりとりで嫌な思いをした	0.8	4.1	3.5	2.8
4	掲示板等で、自分や他人の情報(名前や写真、メールアドレス、IDなど)を書き込んだ	1.0	1.2	1.8	1.4
5	怪しいサイトやいやらしいサイトを見た	1.5	2.0	1.0	1.5
6	ゲームやアプリでお金を使いすぎた	1.0	2.9	1.4	1.7
7	プライバシーを侵害、差別的な内容が掲載されているサイトにアクセスした	0.3	2.0	4.1	2.3
8	自分が知らない人やお店等からメッセージやメールが送られてきた	0.3	2.3	4.7	2.6
9	ワンクリック詐欺の被害(Webを見ていて金額を請求された等)	0.0	0.3	1.0	0.5
10	プライバシーの侵害(個人情報、隠しておきたいことを勝手に公開された等)	0.0	0.9	0.6	0.5
11	なりすましの被害に遭った(勝手に自分のIDが使われた等)	0.0	0.9	0.2	0.3
12	いじめや暴力行為、裸の画像や動画を撮影、送信、アップされた	0.0	0.6	0.6	0.4
13	コンピュータウイルスなどの被害にあった	13.7	27.0	32.0	24.7
14	トラブルの経験はない	64.8	41.0	24.6	42.2
15	わからない	4.8	6.4	11.9	8.1

○ ネット利用時の相談先については、家族、友人が上位であり、誰にも相談しなかった子どもが全体で13.4%おり、小学生では33.7%いた。

③ ネット利用時の相談先(子ども回答)

単位(%)

番号	内容 (複数回答)	小学校			中学校 n=128	高校 n=177	全体 n=394 (6~7:n=305)
		小2 n=40	小5 n=49	小(計) n=89			
1	家族に相談した	52.5	30.6	40.4	27.3	37.9	35.0
2	学校の先生に相談した	7.5	0.0	3.4	6.3	9.6	7.1
3	友人に相談した	17.5	12.2	14.6	33.6	33.3	29.2
4	ネット上の友達に相談した	7.5	8.2	7.9	10.9	7.9	8.9
5	知り合いの大人に相談した	0.0	0.0	0.0	3.1	2.3	2.0
6	消費者相談・ネットあんしんセンター等専門相談窓口、警察				0.8	0.0	0.3
7	「Yahoo!知恵袋」や「教えて!goo」などの質問・相談サイト				3.1	6.8	5.2
8	トラブルはあるが誰にも相談しなかった	15.0	49.0	33.7	14.8	2.3	13.4

○ 相談しなかった理由は、回答した高校生の全員が「自己解決」と回答している。

④ トラブル時に誰にも相談しなかった理由(子ども回答)

単位(%)

番号	内容 (複数回答)	小学校			中学校 n=17	高校 n=3	全体 n=20
		小2	小5	小(計)			
1	相談先がわからなかった				11.8	0.0	10.0
2	自己解決した				17.6	100.0	30.0
3	相談するのが恥ずかかった				11.8	0.0	10.0
4	相談することで問題が大きくなると考えた				11.8	0.0	10.0

- 「ネットで知り合った会ったことがない人とメッセージやメール等のやりとりした」は、中学生33.5%、高校生49.8%であった。(子ども回答)
- 「ネットで知り合った人と実際に会った」では、「同性に会った」が中学生4.1% (20人)、高校生7.7% (43人)、「異性に会った」が中学生1.7% (8人)、高校生4.8% (27人)であった。(子ども回答)
- 「会ったことはないが、会いたいと思った」は、中学生10.1% (49人)、高校生7.5% (42人)であった。(子ども回答)
- 会ったことがない人とやりとりすることについては、「会ったことがない人と実際に会うのは危険があると思う」が、中学生36.2%、高校生26.8%であり、「会ったことがない人とやり取りして、いい人だと思えば会うことは危険ではないと思う」が、中学生10.6%、高校生11.4%であった。(子ども回答)

⑤-1 ネットで知り合った人とのやりとり(子ども回答)

単位(人/%)

番号	内容 (複数回答)	小学校		中学校 n=483		高校 n=558		全体 n=1041	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	ネットで知り合った会ったことがない人とメッセージやメール等のやりとりをした			162	33.5	278	49.8	440	42.3
2	ネットで知り合った人(同性)とやり取りして、実際に会った			20	4.1	43	7.7	63	6.1
3	ネットで知り合った人(異性)とやり取りして、実際に会った			8	1.7	27	4.8	35	3.4
4	会ったことはないが、会いたいと思った			49	10.1	42	7.5	91	8.7
5	このような経験はない			294	60.9	250	44.8	544	52.3
6	わからない			30	6.2	17	3.0	47	4.5

⑤-2 子どもがネットで知り合った人とのやりとり(保護者回答)

単位(人/%)

番号	内容 (複数回答)	小学校 n=404		中学校 n=348		高校 n=502		全体 n=1254	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	ネットで知り合った会ったことがない人とメッセージやメール等のやりとりをした	11	2.7	43	12.4	77	15.3	131	10.4
2	ネットで知り合った人(同性)とやり取りして、実際に会った	0	0.0	1	0.3	16	3.2	17	1.4
3	ネットで知り合った人(異性)とやり取りして、実際に会った	0	0.0	4	1.1	8	1.6	12	1.0
4	会ったことはないが、会いたいと思った	1	0.2	6	1.7	11	2.2	18	1.4
5	このような経験はない	386	95.5	282	81.0	342	68.1	1010	80.5
6	わからない	7	1.7	29	8.3	80	15.9	116	9.3

⑥-1 会ったことがない人とやりとりすること(子ども回答)

単位(人/%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校		中学校 n = 481		高校 n = 553		全体 n = 1034	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	特に問題はないと思う			84	17.5	106	19.2	190	18.4
2	会ったことがない人とやり取りして、いい人と思えば会うことは危険ではないと思う			51	10.6	63	11.4	114	11.0
3	会ったことがない人と、ネットでやり取りするのは危険があると思う			174	36.2	148	26.8	322	31.1
4	会ったことがない人と実際に会うのは危険があると思う			252	52.4	298	53.9	550	53.2
5	しつこく会おうと誘われたら断れないと思う			21	4.4	20	3.6	41	4.0
6	相手に好意を持っていれば会いたいと思う			25	5.2	31	5.6	56	5.4
7	興味本位・面白半分で会ってもいいと思う			7	1.5	10	1.8	17	1.6
8	わからない			83	17.3	67	12.1	150	14.5

⑥-2 子どもが会ったことがない人とやりとりすること(保護者回答)

単位(人/%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校 n=409		中学校 n = 338		高校 n = 499		全体 n = 1246	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	特に問題はないと思う	8	2.0	9	2.7	35	7.0	52	4.2
2	会ったことがない人とやり取りして、いい人と思えば会うことは危険ではないと思う	5	1.2	9	2.7	11	2.2	25	2.0
3	会ったことがない人と、ネットでやり取りするのは危険があると思う	275	67.2	237	70.1	328	65.7	840	67.4
4	会ったことがない人と実際に会うのは危険があると思う	294	71.9	246	72.8	352	70.5	892	71.6
5	しつこく会おうと誘われたら断れないと思う	38	9.3	16	4.7	35	7.0	89	7.1
6	相手に好意を持っていれば会いたいと思う	16	3.9	8	2.4	13	2.6	37	3.0
7	興味本位・面白半分で会ってもいいと思う	1	0.2	1	0.3	2	0.4	4	0.3
8	わからない	23	5.6	11	3.3	10	2.0	44	3.5

- 「これまでに自分の裸や下着姿の写真を他人に送ったことがあるか」との問いに、中学生2名、高校生6名が「ある」と回答している。(子ども回答)
また、保護者の回答によると、自分の裸や下着姿の写真を他人に送ったことがある小学生がいる。
- 「写真を要求されたことはあるが送っていない」が、中学生14名、高校生21名いた。(子ども回答)
- いわゆる「自画撮り」によりその後性的被害に遭うなどの事件に巻き込まれることを知っているかについては、「知らない」と中学生37.8%、高校生32.4%が回答している。(子ども回答)

⑦-1 裸や下着姿の写真のやりとり(子ども回答)

単位(人/%)

番号	内 容	小学校		中学校 n = 492		高校 n = 560		全体 n = 1052	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	送ったことがある			2	0.4	6	1.1	8	0.8
2	写真を要求されたことはあるが送っていない			14	2.8	21	3.8	35	3.3
3	ない			476	96.7	533	95.2	1009	95.9

【参考】平成30年度調査分 裸や下着姿の写真のやりとり(子ども回答)

単位(人/%)

番号	内 容	小学校		中学校 n = 1510		高校 n = 1686		全体 n = 3196	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	送ったことがある			10	0.7	14	0.8	24	0.7
2	写真を要求されたことはあるが送っていない			32	2.1	66	3.9	98	3.1
3	ない			1468	97.2	1606	95.3	3074	96.2

⑦-2 子どもが裸や下着姿の写真のやりとり(保護者回答)

単位(人/%)

番号	内 容	小学校 n=406		中学校 n = 349		高校 n = 505		全体 n = 1260	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	送ったことがある	10	2.5	4	1.1	9	1.8	23	1.8
2	写真を要求されたことはあるが送っていない	4	1.0	2	0.6	7	1.4	13	1.0
3	ない	388	95.6	326	93.4	447	88.5	1161	92.1
4	わからない	4	1.0	17	4.9	42	8.3	63	5.0

【参考】平成30年度調査分 裸や下着姿の写真のやりとり(保護者回答)

単位(人/%)

番号	内 容	小学校		中学校 n = 1311		高校 n = 1297		全体 n = 2608	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	送ったことがある			23	1.8	22	1.7	45	1.7
2	写真を要求されたことはあるが送っていない			17	1.3	18	1.4	35	1.3
3	ない			1220	93.1	1144	88.2	2364	90.6
4	わからない			51	3.9	113	8.7	164	6.3

⑧-1 自画撮りにより性的被害に遭うなどの事件が起きていることについて(子ども回答) 単位(人/%)

番号	内 容	小学校		中学校 n = 482		高校 n = 555		全体 n = 1037	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	知っている			299	62.0	375	67.6	674	65.0
2	知らない			182	37.8	180	32.4	362	34.9

⑧-2 自画撮りにより性的被害に遭うなどの事件が起きていることについて(保護者回答) 単位(人/%)

番号	内 容	小学校 n=400		中学校 n = 346		高校 n = 501		全体 n = 1247	
		人	%	人	%	人	%	人	%
1	知っている	317	79.3	284	82.1	416	83.0	1017	81.6
2	知らない	83	20.8	62	17.9	85	17.0	230	18.4

7 フィルタリングの利用状況等

- フィルタリング利用状況は、全体で48.3%であり、平成30年度調査から3.3ポイント増加している。
- 使用するフィルタリングは、携帯電話事業者が提供するフィルタリングが一番多い。
- 保護者の子どもに対するネット利用に関する取組としては、「家庭でルールを設ける」64.2%で一番多く、続いて、「子どもの使い方に関心を持つ」が50.2%、「子どもの使い方を明細（金額・時間）や閲覧履歴で把握」が41.7%であった。

① フィルタリングの利用状況について(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校			高校			全体		
		令和元年度 n=295	30年度 n=979	29年度 n=370	令和元年度 n=298	30年度 n=1104	29年度 n=517	令和元年度 n=496	30年度 n=1280	29年度 n=1292	令和元年度 n=1089	30年度 n=3363	29年度 n=2179
1	利用している	32.5	35.3	39.7	47.0	42.4	51.1	58.5	54.6	56.0	48.3	45.0	52.1
2	利用していない	38.6	38.9	39.5	32.6	38.1	29.0	27.0	26.9	25.0	31.7	34.1	28.4
3	利用していたが解除した	2.0	1.6	1.1	4.0	2.9	3.1	5.6	5.4	5.2	4.2	3.5	4.0
4	わからない	23.4	22.9	19.7	17.1	13.9	16.8	9.7	11.5	13.8	15.4	15.6	15.5

② フィルタリングの種類(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校	中学校	高校	全体
		n=94	n=132	n=277	n=503
1	携帯電話事業者が提供するフィルタリング	51.1	79.5	90.3	80.1
2	Wi-Fi等の無線LAN対応フィルタリング	18.1	6.8	3.2	7.0
3	アプリ対応フィルタリング	22.3	9.1	4.0	8.7
4	よくわからない	8.5	4.5	2.5	4.2

③ 青少年のインターネット利用で気をつけていること(監督方法)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校	中学校	高校	全体
		n=405	n=347	n=501	n=1253
1	フィルタリング利用など、有害サイトへのアクセス制限	27.9	37.2	40.7	35.6
5	利用について家庭でルールを設ける	66.2	71.2	57.9	64.2
2	子どもがどのような使い方をしているか関心をもつ	44.2	56.2	50.9	50.2
3	インターネット利用のマナーや危険性を子どもと話し合う	27.2	33.7	28.9	29.7
4	子どもの使い方を明細(金額・時間)や閲覧履歴で把握	45.4	48.1	34.1	41.7
6	個人情報やパスワード等のプライバシー保護対策	20.0	34.6	23.6	25.5
7	ウイルス対策や不正アクセス対応	16.8	23.1	18.2	19.1
8	気をつけていることはない	2.7	3.7	5.0	3.9

8 家庭でのルール

- 家庭でのルールについては、保護者は79.0%が「ルールあり」と回答しているが、子どもは「ルールあり」が65.2%にとどまり、保護者と子どもの「ルールあり」の差は13.8ポイントある。
- ルールの内容は「利用する時間」が保護者・子どもともに多い。
- ルールが守られているかについては、子どもの52.3%、保護者の49.0%が「守られている」と回答。
- 保護者の「ルールを決めていない」理由としては、「子どもに任せておいて大丈夫」が54.6%と半数以上を占める。

① 家庭のルールの有無(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=182	小5 n=218	小(計) n=400			
					n=497	n=545	n=1442
1	ルールあり	81.3	70.2	75.3	72.4	51.2	65.2
2	ルールなし	18.7	29.8	24.8	27.6	48.8	34.8

【参考】平成30年度調査分 家庭のルールの有無(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=624	小5 n=762	小(計) n=1386			
					n=1367	n=1630	n=4383
1	ルールあり	76.3	71.1	73.4	68.5	48.4	62.6
2	ルールなし	23.7	28.9	26.6	31.5	51.6	37.4

② 家庭のルールの有無(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校	中学校	高校	全体
		n=352			
			n=340	n=500	n=1192
1	ルールあり	82.1	83.5	71.8	79.0
2	ルールなし	17.9	16.5	28.2	21.0

【参考】平成30年度調査分 家庭のルールの有無(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=498	小5 n=606	小(計) n=1104			
					n=1188	n=1279	n=3571
1	ルールあり	89.8	87.8	88.7	85.2	72.0	81.5
2	ルールなし	10.2	12.2	11.3	14.8	28.0	18.5

③ ルールの内容(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=148	小5 n=153	小(計) n=301			
					n=360	n=279	n=940
1	利用する時間	81.8	81.7	81.7	61.9	50.5	64.9
2	利用する金額	5.4	9.2	7.3	11.4	16.8	11.7
3	利用する場所	16.2	20.9	18.6	16.1	21.5	18.5
4	利用する内容	23.0	19.6	21.3	18.3	21.1	20.1
5	成績が下がったら使えない	10.8	5.9	8.3	28.1	28.0	21.7

④ ルールの内容(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校	中学校	高校	全体
		n=289	n=284	n=359	n=932
1	利用する時間	98.3	77.5	53.2	74.2
2	利用する金額	6.9	15.0	31.2	18.7
3	利用する場所	33.6	32.9	26.7	30.6
4	利用する内容	46.4	38.2	40.7	41.5
5	成績が下がったら使えない	5.9	40.7	32.9	26.7

⑤ ルールが守られているか(子ども回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校			中学校	高校	全体
		小2 n=138	小5 n=150	小(計) n=288			
					n=333	n=277	n=898
1	守られている	55.8	60.7	58.3	49.5	49.5	52.3
2	少し守られている	34.8	32.0	33.3	36.9	31.4	34.1
3	あまり守られていない	8.0	5.3	6.6	10.2	14.1	10.2
4	ほとんど守られていない	1.4	2.0	1.7	3.3	5.1	3.3

⑥ ルールが守られているか(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容	小学校	中学校	高校	全体
		n=289	n=282	n=347	n=918
1	守られている	57.4	47.6	38.3	49.0
2	少し守られている	37.0	32.5	36.6	36.7
3	あまり守られていない	15.2	11.0	17.9	15.4
4	ほとんど守られていない	1.7	8.8	10.1	7.4

⑦ ルールを決めていない理由(保護者回答)

単位(%)

番号	内 容 (複数回答)	小学校	中学校	高校	全体
		n=49	n=53	n=138	n=240
1	子どもに任せておいて大丈夫	34.7	62.3	58.7	54.6
2	トラブルになると思わない	8.2	9.4	9.4	9.2
3	ルールを作っても守らない	26.5	32.1	26.8	27.9
4	ルールづくりが分からない	2.0	3.8	6.5	5.0
5	家庭内ルールを作ると保護者も守る必要がでてる	6.1	3.8	4.3	4.6